

經濟水道委員會

說明資料

平成29年3月22日
觀光文化交流局

目 次

	頁
1 大規模展示場の概算建設費等	1
2 大規模展示場整備にかかる県との関係	6
3 空見地区における飛行場跡地と滑走路の位置	7
4 天守閣整備に関する市長の考え	9
5 天守閣整備にかかる基本設計委託の契約締結時期に関する 株式会社竹中工務店名古屋支店の見解	10

(参考資料)

陽子線がん治療施設整備事業の一時凍結に伴う増加費用	11
---------------------------------	----

(添付資料)

名古屋市の空見地区調査に対する愛知県の認識

1 大規模展示場の概算建設費等

(1) 愛知県国際展示場

ア 概算建設費

(2) 大規模展示場の概要

【コンセプト・目的】

- ・MICEの開催による新たなビジネスマッチングの機会を創出
- ・企業や研究機関の誘致や、新たな交流によるイノベーションの創造
- ・セントレア周辺との相乗効果による国内外から人を呼び込む集客拠点

【施設規模】

約6万㎡

【概算建設費】

約300億円+付帯工事等

※財源として、有料道路コンセッション事業の一時金収入150億円を
充てられるよう制度改正を国に要請

【建設予定地】

空港島(常滑市)

【開業時期】

2019年秋頃

【経済波及効果】




年間で約1,500億円

16

① 施設整備の考え方

- 展示施設の規模は、国内で開催されている大規模な展示会の開催が可能となる6万㎡とし、付帯設備として会議室や駐車場を併せて整備
- 建物仕様は必要最低限のものとし、整備費は倉庫レベルの水準を目指すとともに、発注方式に関しても整備費を縮減できる方策を引き続き検討
- 東京オリンピック・パラリンピックの影響により首都圏での開催が困難となる展示会需要の取り込みを図るため、2019年秋頃の開業を目指し、短期間で整備するために県直轄により整備

<建物仕様のイメージ>

ショッピングセンター	倉庫	国際展示場
		
グレード低		グレード高
・柱が多数ある ・必要最低限の設備のみ	・柱がある ・必要最低限の設備のみ	・無柱空間のホールが多い ・音響設備、可動式間仕切りなど有

17

注 県「大規模展示場の整備について」(平成28年1月)による

イ 予算額

(単位：百万円)

区 分	金 額	備 考
本体工事費計	30,512	
杭工事	1,997	
躯体工事	8,821	展示ホール1～5は柱を設置しコスト縮減
外部仕上工事	3,157	倉庫並みの仕上としコスト縮減
内部仕上工事	3,056	・展示ホール1～5は可動壁ではなくシャッター設置 ・倉庫・事務室レベルの仕上としコスト縮減
空気調和工事	7,189	全展示ホール空調設備
その他設備工事	5,699	電気設備、防災設備等
その他雑工事	593	サイン工事等
外溝工事	3,884	駐車場合む
委託料	547	設計等
計	34,943	

注 県「愛知県の大規模展示場計画」(平成28年6月)による

ウ 落札金額

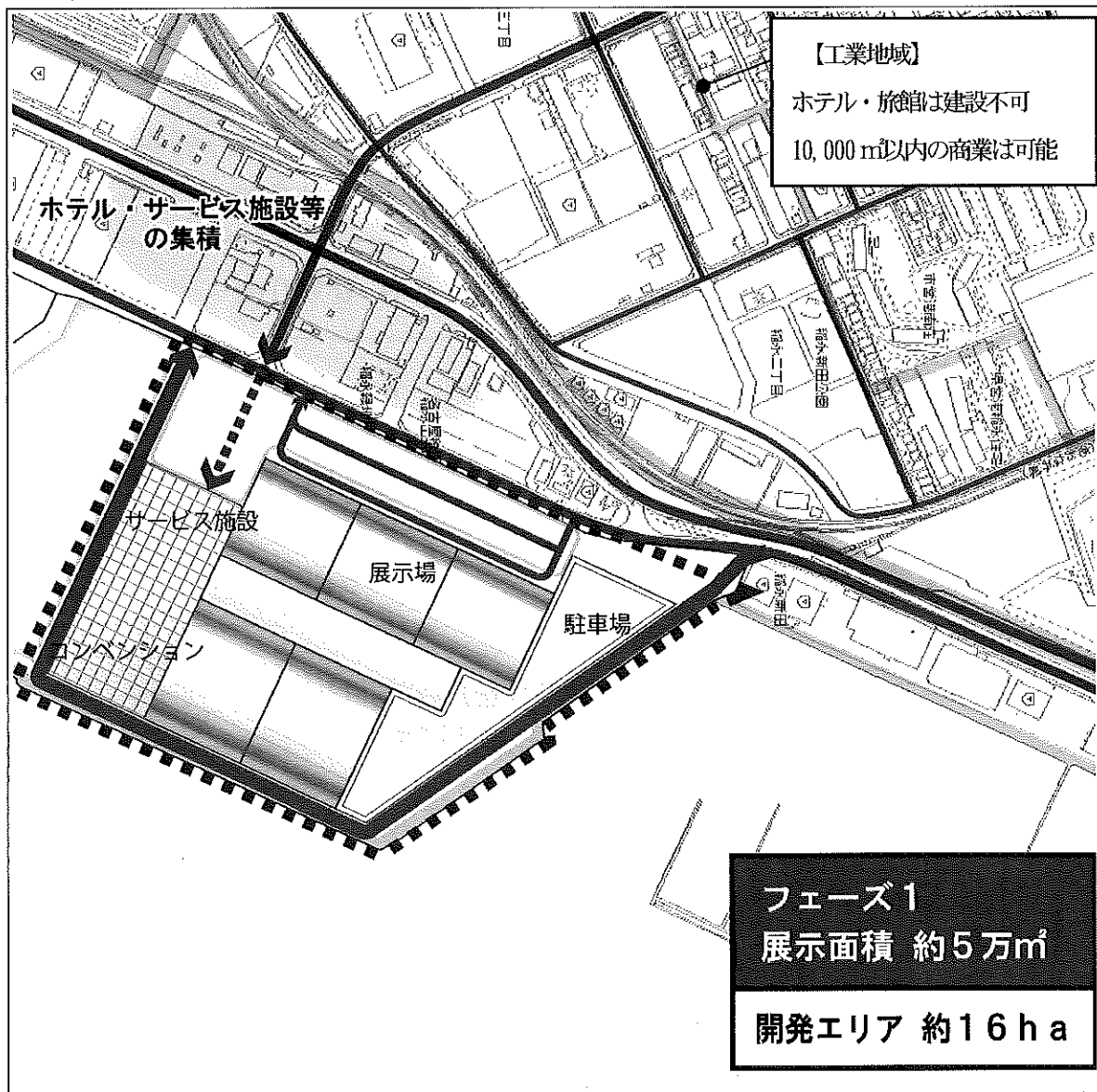
34,139,718千円

(2) 稲永ふ頭における大規模展示場

ア 概算建設費

区 分	内 容
延床面積	137,500m ²
展示面積	50,000m ²
会議施設	5,000m ²
面積単価	700千円/m ²
概算事業費	963億円
主な仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・展示場の4分の3を無柱空間とする ・大梁下高さ20m以上(ステージ部)、15m以上(客席部) ・移動式観客席なし ・音楽系イベントやスポーツイベントでの利用も可
積算根拠	<p>国際展示場新第1展示館で検討した会議室等を含んだ一部有柱案をもとに積算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1m²あたりの金額 施設整備費326億円÷延床面積36,200m² =900千円/m² …① ・特殊要素 移動式観覧席等103千円/m² +歩行者デッキ等105千円/m²=208千円/m² …② <p>①-②=692千円/m² 以上から、稲永ふ頭における大規模展示場の面積単価を700千円/m²と設定</p> <p>137,500m²(稲永ふ頭における大規模展示場の延床面積)×700千円/m²=963億円</p>

イ 整備イメージ



注 「大規模展示場の整備等に関する調査業務報告書」(平成28年3月)による

(3) 空見ふ頭における大規模展示場

区 分	内 容
施設規模	約50,000m ²
建設費	約250億円
積算根拠	<p>・県「大規模展示場の整備について」における大規模展示場の概算建設費約300億円を施設規模で割り戻して算出</p> <p>県の建設費（約300億円）÷県の施設規模（約6万m²） ×空見ふ頭における大規模展示場の施設規模（約5万m²） ＝約250億円</p>

注 県への提出資料（平成28年2月1日）による

2 大規模展示場整備にかかる県との関係

(1) ターニングポイント

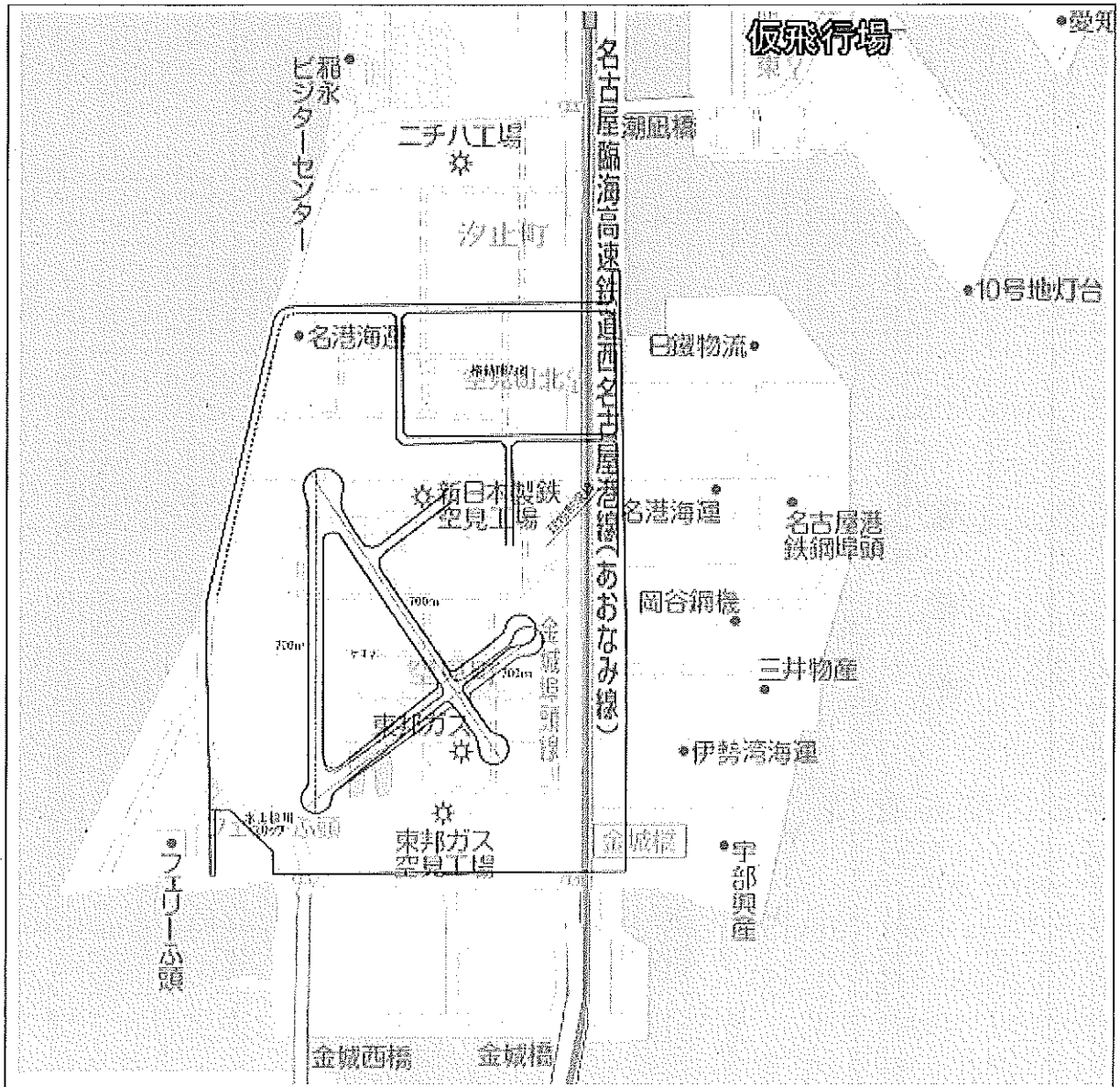
区 分	内 容
平成27年9月17日	県が大規模展示場整備基本構想調査費にかかる補正予算を上程
平成28年2月 3日	知事および市長が記者会見において、県・市の整備計画をそれぞれ発表
平成28年3月25日	県の大規模展示場整備費にかかる当初予算が議決

(2) 本市の見解

誰がこじらせたという認識はなく、県市それぞれの主張が、まだうまくかみ合っていないものと認識している

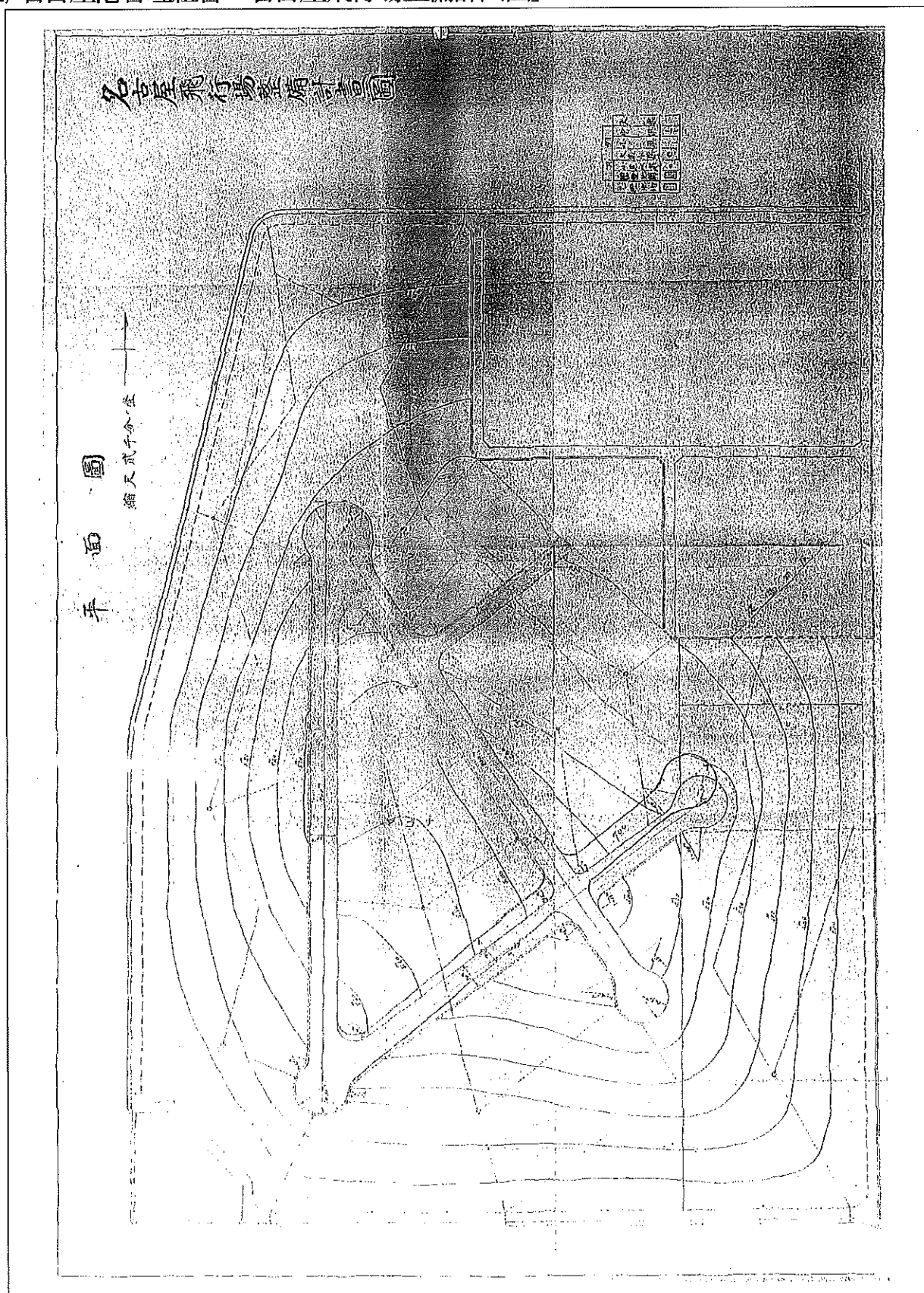
3 空見地区における飛行場跡地と滑走路の位置

(1) 個人ブログ「underZero」



注 名古屋港管理組合「名古屋飛行場整備計画図」をもとに作成された図

(2) 名古屋港管理組合「名古屋飛行場整備計画図」



4 天守閣整備に関する市長の考え

(1) 平成29年3月21日経済水道委員会説明資料

ア 市長の考え

現在、本市においてご審議をお願いしています名古屋城天守閣整備事業については、6月定例会において上程させていただいた以降、長期間にわたりご審議いただいております。

本事業は、日本の歴史文化への貢献、名古屋経済の活性化という観点から、大変有意義なものであり、私どもとしては、収支が取れると思っておりますが、委員会でご指摘があったように、仮に収支がよくなるとも、必ず推進すべきものであると考えています。

この間、各定例会においてご指摘をいただいた課題についても本市の考え方をお示しし、ご議論いただいております。

また、本市は竹中工務店に対し、優先交渉権者とともに事業を推進する法的な責務を負っていますが、これ以上、ご議決が遅くなる場合には竹中工務店の優先交渉権者としての地位を損なう恐れが生じます。

これに加え、現天守閣は耐震性能が低いと、そのまま放置することはできません。木造復元を早期に行うことが耐震対策と認識しています。

このような状況におきましては、すでに、議決に熟していると思料します。したがって、今定例会において可決して頂くこと切にお願い申し上げます。

イ 下線部にかかる見解

本市は竹中工務店に対し、優先交渉権者とともに事業を推進する法的な責務を負っているが、これ以上、審議の状況が長引くと、優先交渉権者の責務として、現在まで継続していただいている速やかな業務着手体制の維持などが困難になるなどの恐れが生じる

(2) 市長選挙後に再検討しない理由

日本の歴史文化への貢献、名古屋経済の活性化という観点から、大変有意義なものであり、一日でも早く天守閣の木造復元を実現するべきと考える。今年度末をもって当該補正予算案が不能になることは避けたい

5 天守閣整備にかかる基本設計委託の契約締結時期に関する株式会社竹中工務店名古屋支店の見解

平成29年5月上旬までは契約締結の時期を遅らせることが可能である

参考 陽子線がん治療施設整備事業の一時凍結に伴う増加費用

(1) 事業者との契約内容

区 分	内 容
事 業 者	株式会社日立製作所中部支社
契約金額	24,541,469,670円
契約期間	平成20年12月4日～平成43年3月31日
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・建物、治療装置等の施設整備 ・治療装置の運転・保守管理 ・建物・設備の保守管理

(2) 一時凍結にかかる経緯

区 分	内 容
平成20年12月 4日	事業者と事業契約を締結
平成21年 9月18日	一時凍結を表明
平成22年 1月 4日	一時凍結を解除
平成22年 3月 2日	建設工事着工

(3) 訴訟の相手方からの訴訟請求額及び遅延利息額

区 分	金 額
訴訟請求額	382,068,259円
遅延利息額	81,178,514円
計	463,246,773円

注 利息発生期間は、平成23年6月3日から平成29年2月28日までとして計算

